

令和 2 年度

事業報告書並びに収支決算書

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

# 令和2年度 事業報告書並びに収支決算書 目次

## ☆ 事業報告

### 公益目的事業

- I. 高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいづくり支援事業・・・ 3
- II. 市町村老連との連携及び活動支援事業・・・・・・・・・・・・ 4
- III. 高齢者の地域支え合い社会参加活動支援事業・・・・・・・・ 9

### その他法人の目的を達成するための事業

- IV. 法人組織、組織の運営及び関係団体との連携事業・・・・・・・・ 12

## ☆ 収支決算書

貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
正味財産増減計算書・・・・・・・・・・・・・・・・	20
正味財産増減計算書内訳表・・・・・・・・	22
財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・	24
財務諸表に対する注記・・・・・・・・	25
監査報告書・・・・・・・・	27

令和2年度

# 事業報告書

## 公益目的事業

### I. 高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいつくり支援事業

#### 1. シニアスポーツ大会開催事業

##### (1) 第25回宮城県シニアスポーツ大会の開催

○開催月日 令和2年10月29日(木)

○会場 松島市

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

#### 2. 「いきいきクラブ体操」・「ねたきりゼロの10か条」の普及促進事業

##### (1) 「いきいきクラブ体操」の普及促進

実技教材として日常生活の体力を維持するように構成された「いきいきクラブ体操」の普及促進を図るため、「いきいきクラブ体操」普及促進用DVDを配付した。恒例の研修会等の場での体操実技は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

##### (2) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー視聴覚教材等の配付

全国老人クラブ連合会で開催されている「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見合わせ、このセミナーに代わる活動教材としてDVD及び関連資料を配付した。

コロナ禍の中において、高齢者の健康と社会的孤立が大きな問題となっていることから、地域の状況に応じた健康づくりや友愛活動を通じた地域支え合いの推進に役立つ、「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」視聴覚教材を配付した。

#### 3. 健康づくり支援事業

##### (1) 老人クラブ健康づくり研修会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止と長期的に付き合いながら生活していく「新しい生活様式」を取り入れ、健康づくり研修会や各種事業運営などの老人クラブ活動が適切な予防対策の中で行えるよう、各市町村老連事務担当者及び健康づくり事業担当役員を対象に研修会を開催した。

前半の講演においては、宮城大学看護学群特任講師の松永早苗先生から『新型コロナウイルス感染防止の対策』をテーマに、手洗いやマスクの使用、適度な人との距離、定期的な換気など、基本的な感染症対策や3密（密閉・密集・密接）にならないための講義。

後半の講演では『シニアスポーツ開催時の注意点』について、宮城県グラウンド・ゴルフ協会普及指導委員会委員長の奥田孝男氏から、同協会ですべて新型コロナウイルス感染拡大防止策として紹介しているチェックリストを使用した、主催者側と参加者側の注意点や、楽しく円滑な大会の企画と運営をするための留意点など。

開催月日	会場	参加者数	内容
令和2年 10月22日(火) 13時00分～ 15時00分	ホテル白萩	34名	(1) 講演 『新型コロナウイルス感染防止の対策』 —生活の中でやってみよう！ 新型コロナウイルス感染症対策— 宮城大学 看護学群特任講師 松永 早苗 先生 (2) 講演 『シニアスポーツ開催時の注意点』 —大会開催・実施時の感染防止策 チェックリスト— 宮城県グラウンド・ゴルフ協会 普及指導委員会委員長 奥田 孝男 氏

## (2) 広報啓発資料の作成配付

新型コロナウイルス感染拡大防止の状況下でも、健康づくりに役立ち高齢者に分かりやすく紹介された資料「新型コロナウイルス、フレイルを防いですこやかな毎を送るために—『新しい生活様式』を実践しましょう！—」及びリーフレット「新型コロナウイルス流行期の健康づくりポイント—生活不活発病に気を付けて—」を購入し、各市町村老連並びに各単位クラブに配付して新しい生活様式の実践と高齢期の健康づくりに役立てた。

## II. 市町村老連との連携及び活動支援事業

### 1. 市町村老連との協議の場づくり事業

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

### 2. 女性リーダーセミナー事業

#### (1) 女性リーダーセミナー（芸能発表会）の開催

○開催月日 令和2年9月18日（金）

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

### 3. 老人クラブ大会開催事業

#### (1) 第41回宮城県老人クラブ大会の開催

○開催月日 令和2年11月26日（木）

○会場 名取市

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

4. 「市町村老連活動推進助成事業」及び会員増強運動

市町村老人クラブ連合会活動の一層の充実を図るため、35市町村老人クラブ連合会に対し、活動費の助成を行った。

また、平成31年度（令和元年）から事業を開始した「会員増強運動」により、新規に結成された単位クラブ等に対し、奨励金を交付した。

(1) 活動推進事業（市町村老連活動促進事業費助成金）

単位：円

老連名	助成額	老連名	助成額	老連名	助成額
石巻市	94,700	蔵王町	25,400	大衡村	15,700
塩釜市	32,000	七ヶ宿町	4,700	色麻町	9,600
気仙沼市	35,900	大河原町	21,200	加美町	85,100
本吉町	19,400	村田町	16,100	涌谷町	50,300
白石市	59,000	柴田町	22,600	美里町	29,600
名取市	41,100	川崎町	21,000	女川町	20,100
角田市	50,200	丸森町	11,900	南三陸町	28,200
多賀城市	33,000	亘理町	40,600		
岩沼市	31,000	山元町	6,700		
登米市	249,300	松島町	28,200	合 計	
栗原市	162,500	七ヶ浜町	26,600		1,600,000円
東松島市	42,900	利府町	39,100		
大崎市	112,200	大和町	88,500		
富谷市	27,600	大郷町	18,000		

(2) 「会員増強運動」奨励金の交付

項 目	件数	金 額 (円)	会 員 数 (人)
新規単位クラブの結成	2	160,000円	64人
新規単位クラブ結成貢献老連	2	20,000円	—
計	4	180,000円	64人

5. 広報活動・資料作成・調査活動事業

(1) 機関紙「<sup>みやぎ</sup>MIYAGI県老連だより」の作成と送付

年間2回発行。1回の発行部数は38,000部で老人クラブの会員すべてに配布した。

通算号数	発行年月日	頁数	主 な 内 容
111号	令和2年 8月27日	12	○県老連会長（佐藤節夫会長）就任のご挨拶 ○県老連女性委員長（高橋ちた江委員長）就任のご挨拶 ○令和2年度 県老連行事予定

111号	令和2年 8月27日	12	<p>◇理事会の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第17回理事会の協議結果について</li> <li>・第18回理事会の協議結果について</li> <li>・第19回理事会の協議結果について</li> </ul> <p>○令和元年度収支決算並びに令和2年度収支予算</p> <p>○宮城県老人クラブ連合会役員名簿</p> <p>○令和2年度第1回女性委員会の開催状況</p> <p>○市町村老連女性部（委員会）の活動紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*松島町初原老人クラブ長生会の活動と女性部</li> </ul> <p>○日本生命財団「生き生きシニア活動顕彰」受賞団体</p> <p>○健康づくり支援事業関連記事の掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*「新しい生活様式」での運動のすすめ</li> </ul> <p>○特殊詐欺被害防止関連記事の掲載</p> <p>○令和2年度市町村老連現況調査からみる県老連の組織状況</p> <p>○傷害保険・賠償責任保険の案内</p>
112号	令和3年 1月24日	12	<p>○新年のご挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県老年会長 佐藤 節夫</li> <li>・宮城県知事 村井 嘉浩</li> </ul> <p>「復興」のその先へ</p> <p>○令和2年度全国老人クラブ連合会会長表彰 宮城県老人クラブ連合会会長表彰</p> <p>○事業報告</p> <p>◇理事会等の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第20回理事会の協議結果について</li> <li>・第1回総務部会の協議結果について</li> </ul> <p>○健康交通安全運転講座</p> <p>○令和3年度県老連行事予定</p> <p>○健康づくり研修会</p> <p>○高齢者相互支援推進啓発事業「シルバーリーダー研修会」</p> <p>○相続対策はお済ですか</p> <p>○傷害保険・賠償責任保険の案内</p>

(2) 市町村老人クラブ連合会現況調査の実施

県内35市町村老人クラブ連合会を対象に、全老連が定めた全国統一の調査を基にして、宮城県老連様式による現況調査を実施した。

報告を受けた集計データは「令和2年度市町村老人クラブ連合会現況調査報告書」（A4判/21頁）にまとめ、各市町村老連事務局等関係者に配付した。

(3) 老人クラブ会員章普及活動の推進

老人クラブの一員としての誇りと自覚を持つために、各会議、研修会等において会員章の着用を依頼した。また、普及用リーフレット（A4判/1,400部）を各単位クラブに配付した。

(4) 老人クラブ保険加入促進活動の推進

老人クラブ活動中の会員自身のケガを補償する＜クラブ活動中を補償する①活動型と、活動中の補償に加え、日常生活全般の加入者のケガを補償する②24時間型＞2種類の保険と、誰かにケガをさせた（または物を壊した）ときの補償（損害賠償）に備えた③賠償責任保険の3つの充実した老人クラブ保険の周知と共に、より多くの加入促進を図るため、研修会等の資料や刊行物に広告を掲載し普及に努めた。

(5) 老人クラブ関係図書、老人クラブ手帳、老人クラブ活動日誌、老人クラブ会計簿等の頒布斡旋

老人クラブの効果的な推進・指導の一環として各市町村老連に「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」、「老人クラブの歌」（日本福祉芸術協会）等の頒布斡旋や普及活動を実施した。

6. 全国、北海道及び東北ブロック老連との連携事業

(1) 第49回全国老人クラブ大会への参加

○開催月日 令和2年11月17日（火）～18日（水）

○会場 山形県

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

本大会宣言は、参加予定であった1,000名の老人クラブ代表者の決議を得ることは叶いませんでしたが、主催団体の合意を得て公表することとし、開催各方面への配付をもって採択があったものとさせていただきます。

(2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会の開催

○開催月日 令和2年7月16日（木）～17日（金）

○会場 仙台市「秋保温泉」

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

(3) 全国・東北ブロック関係行事への出席状況（8事業）

開催月日	場所	事業名	出席者
令和2年			
4月16日（木）～17日（金）	北海道	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議	中止
6月19日（金）	東京都	全老連第1回評議員会	決議の省略
7月16日（木）～17日（金）	仙台市	東北ブロックリーダー研修会	中止
9月10日（木）	東京都	都道府県・指定都市老連事務局長会議	中止



11月17日(火)～18日(水)	山形県	第49回全国老人クラブ大会	中止
11月30日(月)～12月1日(火)	東京都	高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	中止
令和3年			
2月3日(水)	東京都	都道府県・指定都市老連代表者会議(Web会議)	欠席
3月11日(木)	東京都	全老連理事会・評議員会	決議の省略

7. 東日本大震災復旧・復興支援事業

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

8. 老人福祉事業功労者・優良老人クラブ・社会貢献活動クラブの表彰

(1) 老人福祉事業功労者 (29名)

老連名	氏名	老連名	氏名	老連名	氏名
石巻市	大槻 宏	栗原市	白鳥 豊	松島町	末永 博
石巻市	鈴木 いさ子	栗原市	兵藤 智	利府町	相澤久米治
塩釜市	横江 恭子	栗原市	村上 栄一	大和町	佐藤 公夫
気仙沼市	佐藤 和子	東松島市	内海 國雄	大和町	鹿野 包男
角田市	宍戸 勝郎	大崎市	氏家 勝典	大衡村	日野 政二
多賀城市	富田 貞則	大崎市	佐々木義昭	色麻町	橋本 一意
岩沼市	渡邊 栄一	蔵王町	佐藤 貞子	加美町	大累 治子
登米市	佐藤 政孝	村田町	佐藤アヤ子	涌谷町	狩野 堯生
登米市	飯田 功	丸森町	早坂 修	美里町	清野 守
登米市	佐藤 寛	山元町	西澤 英清		

(2) 優良老人クラブ (19団体)

老連名	団体名	老連名	団体名	老連名	団体名
石巻市	袋 寿 会	登米市	蓬田蓬寿会	利府町	沢乙長寿会
塩釜市	松陽台若竹会	栗原市	下萩沢福寿会	加美町	ワンダフルメイト
気仙沼市	羽田福寿会	栗原市	座主むつみ会	涌谷町	猪岡長生会
角田市	吉 野 会	東松島市	下町えがお会	美里町	下二郷第二長寿会
多賀城市	伝上山長生会	村田町	菅生上笑和会	本吉町	大谷東高年クラブ
登米市	天形松葉会	柴田町	船迫寿会		
登米市	第十三区洗寿会	松島町	上竹谷老人クラブ 長 生 会		

(3) 社会貢献活動クラブ (6団体)

老連名	団体名	老連名	団体名	老連名	団体名
多賀城市	黒石崎豊正会	栗原市	姫松長生会	松島町	磯崎老人クラブ長生会
登米市	登米市南方町 柳沢老人クラブ	東松島市	大曲融和会	涌谷町	上 郡 長 寿 会

(4) 全老連会長表彰 (1名2団体)

老連名	氏名	老連名	団体名	老連名	団体名
大崎市	笠原吉信	蔵王町	蔵王町老人クラブ 連 合 会	大崎市	大崎市松山老人クラブ 連 合 会

Ⅲ. 高齢者の地域支え合い社会参加活動支援事業

1. 「高齢者相互支援推進啓発事業」及び「新地域支援事業」

(1) 第14期(令和元・2年度)モデル老連

令和元年度から蔵王町老連、松島町老連、色麻町老連、女川町老連の4町老連が第14期モデル老連として活動した。

(2) モデル老連との連絡会議の開催

開催月日	会場	出席者	内 容
令和2年 5月26日(火) 13時30分～	ホテル白萩	モデル老連 県老連佐藤会長 ・事務局	協議事項 (1) 高齢者相互支援推進啓発事業の概要 及び業務内容について (2) 今後の日程等について (3) 事業実施に当たっての意見・情報交 換会
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止			
令和3年 1月26日(火) 13時00分～	ホテル白萩	モデル老連 7名 県老連佐藤会長 ・事務局 3名	報告・協議事項 (1) 第14期「高齢者相互支援推進啓発事 業」の 事業実施状況について (2) 今後の事業日程等について (3) その他 ・第15期モデル老連の募集について

(3) シルバーリーダー研修会の開催

開催月日	会場	参加人数	内 容
令和2年 12月15日(火) 13時00分～	ホテル白萩	10市町老連 23名 県老連佐藤会長 ・事務局 3名	(1) 開会行事 (2) 講演 『被害に遭わないための暮らしの知恵』 宮城県消費生活センター 消費生活専門相談員 藤本 英夫 氏 (3) 講演 『特殊詐欺被害の現状と被害防止対策』 宮城県警察本部生活安全企画課 課長補佐 高木 努 氏

## 2. 全国一斉「社会奉仕の日」活動の取り組み事業

### (1) 「社会奉仕の日」(9月20日) 全国一斉奉仕活動の展開

全老連、都道府県・指定都市老連の提唱により、昭和61年から全国三大運動のひとつとして実施してきた全国一斉奉仕活動が、平成20年度から活動内容に「環境に優しい活動」を加え、それに伴いスローガンが「きれいな地球を子供たちへ」に変更された。

このことにより、従来の奉仕・ボランティア活動に加えて環境にやさしい活動に取り組み、次世代によい環境を残そうとするものとなった。本県においても、全国共通活動として位置づけられている「老人の日・老人週間」推進要綱に基づき、各市町村老連ごとに地域性を活かした一斉奉仕活動が展開された。

### (2) 「老人の日・老人週間」(9月15日～21日) 運動の実施

ア 令和元年「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱とポスターの配付  
標語「みんなで築こう 安心と活力のある健康長寿社会」

各市町村老連にキャンペーン要綱と県、県老連の2者連名によるポスターを配付した。

イ 「老人の日・老人週間」の取り組み

スローガン「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示す日(週間)にしよう！」

平成13年の老人福祉法改正により、9月15日が「老人の日」、同月21日までの1週間が「老人週間」に制定された。これに伴い全老連並びに都道府県・指定都市老連が「老人の日・老人週間」推進要綱を提唱し、県内各市町村老連及び単位老人クラブ毎に様々な活動に取り組んだ。

## 3. 高齢者の事故(交通事故・消費者被害)防止啓発活動事業

### (1) 交通安全対策運動の推進

高齢者の交通事故防止を図るため、県交通安全対策協議会に幹事団体として参画するとともに、年間を通じて交通安全運動の推進に協力した。また、交通安全資料等を各種会議、研修会の際に配付するなど交通安全の広報、啓発に努めた。

### (2) 生活事故防止活動の推進

特に高齢者が被害となる振り込め詐欺等の事故に対処するため、宮城県警察本部生活安全企画課からの「特殊詐欺予兆電話情報伝達事案」により詐欺防止に努めた。

## 4. 防災・防犯活動を通じての地域との連携推進事業

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止から中止

## 5. 社会貢献活動事業

社会貢献活動を通して健全な地域社会の発展に寄与するとともに社会への貢献を通じて、価値観の多様化や豊かな感性を醸成するため、「高齢消費者被害防止啓発事業」など、積極的な社会貢献活動の普及・推進に努めた。

### (1) 社会貢献活動クラブの表彰

「令和2年度宮城県老人クラブ連合会会長表彰」において、各市町村老人クラブ及び単位クラブの功績顕著で現在も活動中であるものを表彰した（6団体）。（再掲）

### (2) 特殊詐欺被害防止事業の実施

社会参加活動の一環として実施しているシルバーリーダー研修会の中で行われた講演『被害に遭わないための暮らしの知恵』及び『特殊詐欺被害の現状と被害防止対策』を宮城県消費生活センターと宮城県警察本部生活安全企画課による講義で行った。（再掲）

### (3) 日本生命財団「生き生きシニア活動顕彰」の推薦

元気な高齢者が主体となっていく、多世代が関わる地域貢献・社会貢献活動に取り組んだ団体を都道府県知事が推薦し、顕彰されるものである。

令和2年度は県老連から次の3団体を推薦し、顕彰を受けている。

- ・ 亘 理 町 早川亀甲松長生会（登下校時の見守り活動）
- ・ 利 府 町 春日二部熟年クラブ（地域づくり活動）
- ・ 大 河 原 町 新開福寿会（健康増進活動）

その他法人の目的を達成するための事業

IV. 法人組織、組織の運営及び関係団体との連携事業

1. 理事会・評議員会・監事会・専門部会・正副会長会議等各種事業

(1) 理事会の開催 (4回)

区分	日時	会場	内容
第18回 理事会	令和2年 6月10日(水) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 宮城県老連役員の選任について (2) 令和元年度事業報告並びに収支決算について その他 ・「令和2年度年間行事予定」について ・令和2年女性委員会「演芸大会」DVD制作について
第19回 理事会	令和2年 6月29日(月) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 県老連会長・副会長・常務理事の選定について (2) 令和2年度新型コロナウイルス感染拡大予防対策による事業変更について ① シニアスポーツ大会について ② 女性リーダーセミナー(演芸大会)について ③健康づくり研修会について ④県老人クラブ大会について ⑤その他の研修会について ・高齢者相互支援事業 ・特殊詐欺被害予防研修会 その他 (1) 宮城県老人クラブ連合会創立60周年記念事業について (2) 「MIYAGI 県老連だより」広告募集について (3) 健康安全運転講座(宮城ダイハツ販売)について (4) 長寿お祝い事業について

第20回 理事会	令和2年 8月28日(金) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 第41回宮城県老人クラブ大会について (2) 令和2年度健康づくり研修会について (3) 60周年記念事業について (4) その他 ・寄附受領報告(有限会社 シニアサービス社から) その他 (1) 基金の状況について ・1億円基金の状況 ・災害救援拠金の状況 ・対策
第21回 理事会	令和3年 3月3日(水) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 県老連役員並びに評議員の選任について (2) 令和3年度県老連分担金について (3) 令和3年度事業計画並びに収支予算書について (4) 令和3年度行事予定について (5) 60周年記念事業について その他 (1) 総務部会「60周年記念事業」協議結果について ・総務部会中間答申 (基本理念及び基本方針変更要旨) (2) 会長及び常務理事の職務執行状況について (3) 宮城県老人クラブ大会・シニアスポーツ大会・演芸大会について (4) 宮城県高齢者社会参加促進事業について (5) 登米市老人クラブ連合会の退会について

(2) 評議員会の開催 (2回)

区分	日時	会場	内容
第13回 評議員会 (決議の省略)	令和2年 6月29日(月) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 県老連役員並びに評議員の選任等について (2) 令和元年度事業報告(案)について (3) 令和元年度収支決算(案)について
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">           決議があったとみなされた日 令和2年6月29日(月)         </div>			

第14回 評議員会 (決議の省略)	令和3年 3月22日(月) 13時00分～	ホテル白萩	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 県老連役員並びに評議員の選任について</li> <li>(2) 令和3年度県老連分担金について</li> <li>(3) 令和3年度事業計画並びに収支予算書について</li> <li>(4) 令和3年度行事予定について</li> <li>(5) 60周年記念事業について</li> </ol> <p>その他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 総務部会「60周年記念事業」協議結果について ・総務部会中間答申 (基本理念及び基本方針変更要旨)</li> <li>(2) 会長及び常務理事の職務執行状況について</li> <li>(3) 宮城県老人クラブ大会・シニアスポーツ大会・演芸大会について</li> <li>(4) 宮城県高齢者社会参加促進事業について</li> <li>(5) 登米市老人クラブ連合会の退会について</li> </ol>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 決議があったとみなされた日 令和3年3月22日(月) </div>			

(3) 監事会の開催 (1回)

区分	日時	会場	内容
監事会	令和2年 6月3日(水) 13時00分～	県老連事務局	<p>協議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和元年度事業報告並びに収支決算・経理執行状況について 令和元年度事業報告並びに会計決算・経理執行状況及び事務処理状況について監査を受け、第18回理事会において監査結果報告がされた。</li> </ol> <p><b>【監査報告書】</b></p> <p>公益財団法人宮城県老人クラブ連合会の令和元年度事業報告並びに会計決算・経理執行状況について、関係書類及び諸帳簿、証憑書類等を詳細に照合し監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。</p> <p>また、議事録等に基づき監査したところ、理事の業務執行についても適正と認めます。</p> <p style="text-align: center;">監事/佐藤勝雄 中村英司 鈴木輝雄 立会人/佐藤会長 今泉局長 他職員2名</p>

(4) 正・副会長会議の開催 (5回)

区分	日時	会場	内容
第1回 正・副 会長会議	令和2年 6月2日(火) 13時00分～	パレス宮城野	協議事項 (1) 県老連監事会について ・令和元年度事業報告並びに収支決算について (2) 第18回県老連理事会について ・役員改選について ・令和元年度事業報告並びに収支決算について (3) 第13回県老連評議員会について ・役員改選について ・令和元年度事業報告並びに収支決算について (4) 第19回県老連理事会について ・県老連会長・副会長・常務理事の選定について
第2回 正・副 会長会議	令和2年 6月29日(月) 14時30分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 全国老人クラブ連合会会長表彰について ※ 第19回県老連理事会終了後に開催した。
第3回 正・副 会長会議	令和2年 8月20日(木) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 第41回宮城県老人クラブ大会について (2) 令和2年度健康づくり研修会について (3) 60周年記念事業について その他 (1) 理事会報告事項について ・寄附受領報告(有限会社シニアサービス社から) (2) 基金の状況について ・1億円基金の状況 ・災害救援拠金の状況 ・対策
第4回 正・副 会長会議	令和2年 11月5日(木) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 令和2年度宮城県老人クラブ連合会会長表彰について ・宮城県スポーツ大会について ・宮城県老人クラブ大会について ・演芸大会について ※ 第1回県老連総務部会終了後に開催した。



第5回 正・副 会長会議	令和3年 2月18日(木) 13時00分～	パレス宮城野	協議事項 (1) 令和3年度県老連役員並びに評議員の選任について (2) 令和3年度県老連分担金について (3) 令和3年度事業計画並びに収支予算について (4) 令和3年度行事予定について (5) 60周年記念事業について その他 (1) 総務部会「60周年記念事業」協議結果について ・総務部会中間答申 ・基本理念及び基本方針変更要旨 (2) 会長及び常務理事の職務執行状況について (3) 宮城県老人クラブ大会・シニアスポーツ大会・演芸大会について (4) 宮城県高齢者社会参加促進事業について (5) 登米市老人クラブ連合会の退会について (6) 長寿のお祝い事業の概要について
--------------------	-----------------------------	--------	---

(5) 総務部会の開催 (2回)

区分	日時	会場	内容
第1回 総務部会	令和2年 11月5日(木) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 諮問事項 60周年記念事業について ① 60周年記念事業指針(案)について ② 60周年記念事業(案)について ・事業項目 ・予算措置 (2) その他
第2回 総務部会	令和3年 1月20日(水) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 基本方針について (2) 60周年記念事業項目について (3) 財源について (4) その他

(6) 女性委員会の開催 (2回)

区分	日時	会場	内容
第1回 女性委員会	令和2年 7月15日(水) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 会員勧誘活動について (2) 女性委員会からの「県老連だより」への寄稿について (3) その他 報告事項 (1) 女性委員長・副委員長の選任及び理事の推薦について (2) 令和2年度「女性委員会の事業方針(目標)と事業計画・運営」について (3) その他 各老連「広報誌の交換」について
第2回 女性委員会	令和3年 1月19日(火) 13時00分～	ホテル白萩	協議事項 (1) 宮城県老連評議員の推薦について (2) 令和2年度女性委員会の事業実施状況について (3) 令和3年度女性委員会の事業方針(目標)と事業計画(案)及び今後の運営について (4) 女性リーダーセミナー「演芸大会」について (5) その他 その他 第15期高齢者相互支援推進啓発事業「モデル老連募集」について

2. 関係団体等との連携事業

区分	日時	事業名	開催地	出席者
関係機関等 (14事業)	令和2年			
	4月8日(水)	自治会館入館団体総務課長等会議	仙台市	今泉局長
	4月24日(金)	第27回セブティ123キャンペーン第1回実行委員会	仙台市	今泉局長
	6月25日(木)	第188回宮城県社会福祉協議会評議員会	仙台市	佐藤会長
	9月3日(木)	第28回宮城シニア美術展表彰式	仙台市	佐藤会長
	〃	すばらしいみやぎを創る運動功績者等表彰審査会	仙台市	今泉局長
	12月17日(木)	交通安全啓発・実践キャンペーン第2回実行委員会	仙台市	今泉局長
	〃	第189回宮城県社会福祉協議会評議員会	仙台市	佐藤会長
令和3年				
3月19日(金)	第190回宮城県社会福祉協議会評議員会	仙台市	佐藤会長	
3月26日(金)	すばらしいみやぎを創る協議会役員会	仙台市	佐藤会長	

令和2年度

# 収支決算書

## 貸借対照表

令和3年 3月31日現在

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金	7,180,405	6,188,055	992,350
未収金	2,000,000	0	2,000,000
流動資産合計	9,180,405	6,188,055	2,992,350
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
助成事業関連基金	20,843,096	22,143,096	△ 1,300,000
全社協退職積立資産	12,814,050	12,321,180	492,870
特定資産合計	33,657,146	34,464,276	△ 807,130
(3) その他の固定資産			
什器備品	1	1	0
定期預金	6,000,000	12,000,000	△ 6,000,000
普通預金	0	165,000	△ 165,000
その他の固定資産合計	6,000,001	12,165,001	△ 6,165,000
固定資産合計	49,657,147	56,629,277	△ 6,972,130
資産の部合計	58,837,552	62,817,332	△ 3,979,780
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	124,570	122,680	1,890
預り金			
所得税	51,510	52,779	△ 1,269
その他	25,594	41,645	△ 16,051
流動負債合計	201,674	217,104	△ 15,430
2 固定負債			
退職積立基金引当金	12,814,050	12,321,180	492,870
固定負債合計	12,814,050	12,321,180	492,870
負債の部合計	13,015,724	12,538,284	477,440
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
助成事業関連基金	20,843,096	22,143,096	△ 1,300,000
指定正味財産合計	20,843,096	22,143,096	△ 1,300,000
(うち特定資産への充当額)	( 20,843,096)	( 22,143,096)	(△ 1,300,000)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	24,978,732	28,135,952	△ 3,157,220
(うち基本財産への充当額)	( 10,000,000)	( 10,000,000)	( 0)
正味財産合計	45,821,828	50,279,048	△ 4,457,220
負債及び正味財産合計	58,837,552	62,817,332	△ 3,979,780

## 正味財産増減計算書

令和2年 4月 1日から 令和3年 3月31日まで

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	( 15,027,000)	( 12,973,000)	( 2,054,000)
受取補助金	13,027,000	12,973,000	54,000
受取県委託金	2,000,000	0	2,000,000
受取分担金	( 4,319,400)	( 4,615,440)	(△) 296,040
受取分担金	4,319,400	4,615,440	△ 296,040
受取寄付金	( 2,300,000)	( 1,300,000)	( 1,000,000)
受取寄付金	1,000,000	0	1,000,000
受取寄付金振替額	1,300,000	1,300,000	0
事業収益	( 60,000)	( 584,000)	(△) 524,000
事業収益	60,000	584,000	△ 524,000
雑収益	( 83,066)	( 407,171)	(△) 324,105
受取利息	364	1,002	△ 638
雑収益	82,702	406,169	△ 323,467
経常収益計	21,789,466	19,879,611	1,909,855
(2) 経常費用			
事業費	( 19,687,755)	( 22,306,345)	(△) 2,618,590
給料手当	11,079,207	11,111,199	△ 31,992
賃金	0	98,000	△ 98,000
福利厚生費	1,671,793	1,676,801	△ 5,008
諸謝金	65,000	530,640	△ 465,640
報償品費	78,408	98,736	△ 20,328
旅費交通費	104,225	947,153	△ 842,928
食料費	0	42,000	△ 42,000
役務費	270,834	365,476	△ 94,642
印刷製本費	1,519,712	1,671,810	△ 152,098
助成費	1,600,000	0	1,600,000
賃借料	1,120,325	1,088,098	32,227
支払助成金	180,000	2,100,000	△ 1,920,000
雑費	1,998,251	2,576,432	△ 578,181
管理費	( 5,258,931)	( 5,660,085)	(△) 401,154
給料手当	2,086,375	2,162,277	△ 75,902
福利厚生費	493,426	603,588	△ 110,162
旅費交通費	144,300	189,628	△ 45,328
役務費	940,544	711,873	228,671
印刷製本費	45,430	50,220	△ 4,790
支払手数料	30,140	28,786	1,354
賃借料	451,504	439,890	11,614
職員退職給付費用	494,760	487,200	7,560
慶弔費	0	10,000	△ 10,000
支払負担金	424,000	580,000	△ 156,000
雑費	148,452	396,623	△ 248,171
経常費用計	24,946,686	27,966,430	△ 3,019,744
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,157,220	△ 8,086,819	4,929,599
当期経常増減額	△ 3,157,220	△ 8,086,819	4,929,599
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,157,220	△ 8,086,819	4,929,599
一般正味財産期首残高	28,135,952	36,222,771	△ 8,086,819
一般正味財産期末残高	24,978,732	28,135,952	△ 3,157,220
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	(△) 1,300,000	(△) 1,300,000	( 0)

## 正味財産増減計算書

令和2年 4月 1日から 令和3年 3月31日まで

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産への振替額	△ 1,300,000	△ 1,300,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 1,300,000	△ 1,300,000	0
指定正味財産期首残高	22,143,096	23,443,096	△ 1,300,000
指定正味財産期末残高	20,843,096	22,143,096	△ 1,300,000
Ⅲ 正味財産期末残高	45,821,828	50,279,048	△ 4,457,220

事業別更正味財産増減計算書

令和2年 4月 1日から 令和3年 3月31日まで

1-1  
(単位：円)

公益法人会計

科 目	合 計	公1	公2	公益共通	法人会計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益	( 15,027,000)	( 10,663,000)	( 3,500,000)	( 0)	( 864,000)
受取補助金等	13,027,000	8,663,000	3,500,000	0	864,000
受取補助金	2,000,000	2,000,000	0	0	0
受取県委託金	( 4,319,400)	( 125,000)	( 2,231,040)	( 0)	( 1,963,360)
受取分担金	4,319,400	125,000	2,231,040	0	1,963,360
受取寄付金	( 2,300,000)	( 0)	( 1,300,000)	( 0)	( 1,000,000)
受取寄付金	1,000,000	0	0	0	1,000,000
受取寄付金振替額	1,300,000	0	1,300,000	0	0
事業収益	( 60,000)	( 0)	( 0)	( 0)	( 60,000)
事業収益	60,000	0	0	0	60,000
雑収益	( 83,066)	( 0)	( 134)	( 0)	( 82,932)
受取利息	364	0	134	0	230
雑収益	82,702	0	0	0	82,702
経常収益計	21,789,466	10,788,000	7,031,174	0	3,970,292
(2) 経常費用					
事業費	( 19,687,755)	( 8,788,000)	( 10,899,755)	( 0)	( 0)
給料手当	11,079,207	5,072,601	6,006,606	0	0
福利厚生費	1,671,793	765,399	906,394	0	0
諸謝金	65,000	65,000	0	0	0
報償品費	78,408	0	78,408	0	0
旅費交通費	104,225	45,736	58,489	0	0
役員費	270,834	236,994	33,840	0	0
印刷製本費	1,519,712	396,000	1,123,712	0	0
助成費	1,600,000	0	1,600,000	0	0
貸借料	1,120,325	236,696	883,629	0	0
支払助成金	180,000	0	180,000	0	0
雑費	1,998,251	1,969,574	28,677	0	0
管理費	( 5,258,931)	( 0)	( 0)	( 0)	( 5,258,931)
給料手当	2,086,375	0	0	0	2,086,375
福利厚生費	493,426	0	0	0	493,426
旅費交通費	144,300	0	0	0	144,300
役員費	940,544	0	0	0	940,544

事業別正味財産増減計算書

令和2年 4月 1日から 令和3年 3月31日まで

2-1  
(単位：円)

公益法人会計

科 目	合 計	公 1	公 2	公益共通	法人会計
印刷製本費	45,430	0	0	0	45,430
支払手数料	30,140	0	0	0	30,140
賃借料	451,504	0	0	0	451,504
職員退職給付費用	494,760	0	0	0	494,760
支払負担金	424,000	0	0	0	424,000
雑費	148,452	0	0	0	148,452
経常費用計	24,946,686	8,788,000	10,899,755	0	5,258,931
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,157,220	2,000,000	△ 3,868,581	0	△ 1,288,639
当期経常増減額	△ 3,157,220	2,000,000	△ 3,868,581	0	△ 1,288,639
2 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,157,220	2,000,000	△ 3,868,581	0	△ 1,288,639
一般正味財産期首残高	28,135,952	△ 52,503	△ 11,633,554	0	39,822,009
一般正味財産期末残高	24,978,732	1,947,497	△ 15,502,135	0	38,533,370
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	( △ 1,300,000)	( 0)	( △ 1,300,000)	( 0)	( 0)
一般正味財産への振替額	△ 1,300,000	0	△ 1,300,000	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 1,300,000	0	△ 1,300,000	0	0
指定正味財産期首残高	22,143,096	0	△ 25,116,000	0	47,259,096
指定正味財産期末残高	20,843,096	0	△ 26,416,000	0	47,259,096
III 正味財産期末残高	45,821,828	1,947,497	△ 41,918,135	0	85,792,466



財 産 目 録

令和3年 3月31日現在

公益法人会計

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金			
七十七銀行（一般）	3,579,283		
七十七銀行（災害）	3,264,143		
七十七銀行（預り金）	201,674		
中央三井銀行	135,305		
未収金	2,000,000		
流動資産合計		9,180,405	
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000		
基本財産合計	10,000,000		
(2) 特定資産			
助成事業関連基金	20,843,096		
全社協退職積立資産	12,814,050		
特定資産合計	33,657,146		
(3) その他の固定資産			
什器備品	1		
定期預金			
中央三井銀行	6,000,000		
その他の固定資産合計	6,000,001		
固定資産合計		49,657,147	
資産の部合計			58,837,552
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	124,570		
預り金			
所得税	51,510		
その他	25,594		
流動負債合計		201,674	
2 固定負債			
退職積立基金引当金	12,814,050		
固定負債合計		12,814,050	
負債の部合計			13,015,724
正味財産			45,821,828

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方法

#### (1) 引当金の計上基準

退職積立金引当金は、全国社会福祉協議会職員共済掛金事業主負担総額の100%を計上。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

### 3. 会計方法の変更

該当なし

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単価：円)

科目	前期末残高	当該増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職共済引当金	12,321,180	492,870	0	12,814,050
小計	12,321,180	492,870	0	12,814,050
合計	22,321,180	492,870	0	22,814,050

### 5. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

(単価：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
退職共済引当金	12,814,050	0	0	12,814,050
小計	12,814,050	0	0	12,814,050
合計	22,814,050	10,000,000	0	12,814,050

### 6. 担保に供している資産

該当なし

### 7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期末残高

該当なし

### 8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単価：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 県補助金	宮城県	0	13,027,000	13,027,000	0	
合 計		0	13,027,000	13,027,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単価：円)

内 訳	金 額
指定正味財産から一般会計への振替 ( 機関誌発行費 )	1,300,000

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

# 監査報告書

令和3年5月19日

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会  
会 長 佐藤 節夫 殿

監 事 佐々木 勝利 

監 事 渡辺 栄一 

監 事 鈴木 初雄 

私たち監事は、令和3年5月19日に事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意見疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）、並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

一、事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類並びに財産目録の監査結果

計算書類並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。